

欠席理事 中野・松本・玉井・小野

出席理事 沖山・高井・植草・土屋・橋本・冨塚・太田・阿部・的井・井上・安井・沖山(新)・勝原
武内

報告事項

- ・東京選手権本大会推薦選手
男子 豊澤登志生さん
女子 趙冰さん
- ・スポーツフェスティバル東京 ラージボール卓球
日時 9月14日
団体戦は不参加 優勝は港区
50代男子 西本公英さん 3位(参加者19人)
- ・目黒区スポーツ表彰候補者推薦
第7回全日本ラージボール卓球選手権大会
日時9月14日～16日
女子シングル50歳以上優勝 小野千代さん
混合ダブルス100歳以上3位 小野千代さん
- ・全日本マスターズ大会結果
日時11月1日～4日
女子フィフティ3位 小野千代さん
女子ハイセブンティ優勝 太田裕子さん
- ・来年度の城南六区親善卓球大会日時
8月24日 中央体育館
※各区には連絡済み

課題1 2025年度の事業計画について

※中央体育館の消防法による入館制限 298名

※駒場体育館は16台整備できる。

○前期リーグ戦については、5月18日、7月13日、7月20日の3回を確保していたが、
現状2回の開催で対応可能なので、7月13日(女子)7月20日(男子)の団体戦を行う予定とする。

※7月13日は品川区男子団体戦あるため女子とする。

○5月18日については、ペアマッチとシングル戦の提案があった。来年度は城南六区親善卓球大会の開催
区でありそれに注力するため、開催の経験があるシングル戦とすることに決定。

※ペアマッチの仕方についての議論。

- ・ダブルス、シングル2とする場合に、2名のみを可とするのか。3人～4人の場合はダブルスに出場した選手の制限をどうするのか。
- ・連盟登録選手のみ参加とするのか。
- ・登録チーム以外で組めるのか。
- ・現状、オープン戦とした場合にキャパオーバーとなるだろう。

○新人戦・初級者大会を9月14日、目黒選手権を10月13日となっているが、学生は夏休みもあり入れ替えたほうが良いのではないかとの意見があり、中学校等に確認して決定することとする。

○ダブルス大会の参加チームは少ないので、オープン戦にしてはどうかとの意見も出たが、来年度は城南六区親善卓球大会開催区なので、そのままにすることとした。

課題2 2025年度登録について

※特別会員について

- ・2015年度時点で目黒区に登録していて、10年連続登録していること。
- ・当初目黒区在住、在勤していた方が、区外対象となった場合も通算とする。その逆のケースも通算する。
- ・同一チームに10年所属していること。(所属チームが変わった場合は通算しない。)
- ・来年度は現状106名が特別会員として登録となる。
- ・来年度以降に特別会員対象者の追加をするかは未定。

○特別会員制度活用により、登録チームの減少は防げられると思われるが、会員増加に効果があまりない場合は、5割を在住、在勤と、特別会員としているが、変更が必要かもしれない。

課題3 中学生交流会について

2025年2月8日 中央体育館で開催

主催 中央体育館

団体戦中心に行う。 午後は交流試合

試合手伝いの手当てについて

- ・目黒区卓球連盟から2,000円の手当て支給承認
- ・担当者⇒橋本理事、太田理事、沖山新吾理事、阿部理事、高井理事長

課題4 一般開放指導員について

○碑文谷体育館と八雲体育館の指導員として「植草貴弘」さんを11月から追加

○駒場体育館は島村指導員が現状休んでおり厳しい状況

その他

- ・次回の理事会で城南六区親善卓球大会の内容を決定する。(4月に各区に案内送付する為)
- ・次回の理事会で大会参加申し込みのウエーブもしくはメール対応について協議する。
- ・2024年度 第5回理事会の開催日

2025年2月13日(木) 碑文谷体育館 レクレーションルーム
18時30分～